

議会運営におけるICTの活用

～ビジネスチャットツール「LINE WORKS」の導入～ (令和5年11月)

目的

ビジネスチャットツール「LINE WORKS」を活用することにより、議会内における情報共有の一層の迅速化と業務の利便性及び効率化を図る

内容

- 令和5年11月の委員改選後から本格的導入
(令和5年9月の議会改革に関する検討結果「議会におけるICTの活用と推進について」による)
- 全議員に貸与しているタブレット端末にLINE WORKSアプリを入れ、情報共有・連絡等に活用
(広く普及しているLINEと同様の使用感のため、議員及び事務局側も負担なく取り入れやすい)

導入前

【議員と議会事務局の連絡手段】

- 電話 … 議員個別に連絡しなければならない相手の都合が分からず、つながらないことも多い
- メール … 議員に一齐送信はできるが、相手が内容確認したかどうかの把握ができない

◆トーク機能

- ・ 委員会ごとのグループを作ることにより、委員会内での情報伝達や協議・調整が迅速かつ効率的にできる
- ・ 既読状況が把握できるため、伝達漏れがなくなる

◆カレンダー機能

- ・ 事務局が入力した会議等のスケジュールを全議員と共有できる

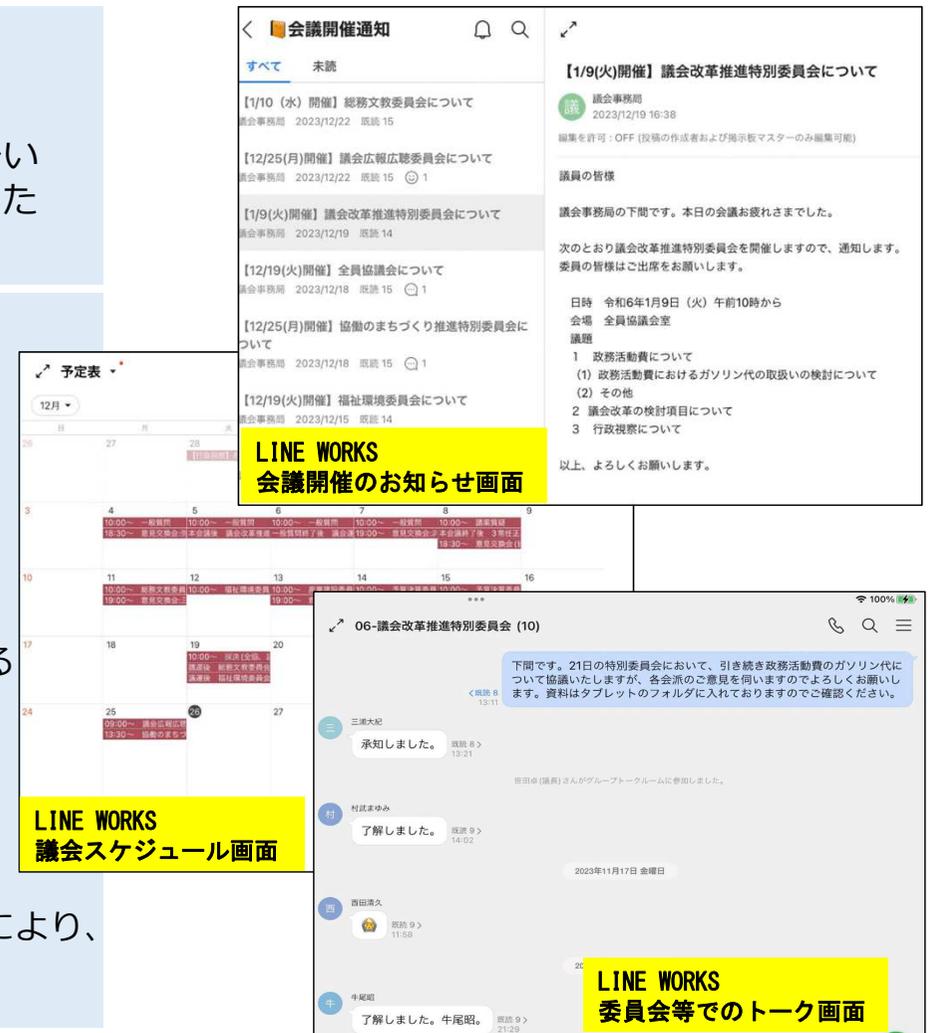
◆アンケート機能

- ・ 日程調整や意向調査が容易にでき、かつ集計が簡単にできる

◆その他

- ・ 各自のスマートフォンにも同アプリをインストールすることにより、議員が迅速に内容を確認できる

導入後効果



LINE WORKS
会議開催のお知らせ画面

LINE WORKS
議会スケジュール画面

LINE WORKS
委員会等でのトーク画面